

防災講話・気象庁ワークショップ

「経験したことのない大雨、そのときどうする？」

平成29年11月8日（水）秋田地方気象台の辻優介氏はじめ6名の方々を講師にお招きし、防災に関する講座を開きました。

初めに辻先生から防災に関する講話を聞き、その後生徒は6～7名のグループに分かれ与えられた状況下での避難の仕方について話し合いました。「いつ、どの時点で、どんな方法でどこへ避難するのか、あるいは非難しないのか」について、さまざまな角度から話し合い、適切な行動について考えました。



防災に関するレクチャー



各地で起きた災害の映像



グループに分かれて討議



「そのとき、どうする？」

最後に各グループからの発表となり、各グループが話し合った結果を述べました。「お年寄りがいるから早めに避難の準備を始める。」「車がないので、車のある近所の方に助けを求める。」など、なるほどと思わせる意見がある一方で、「山には行かない。」「家に大事なものがあるので絶対に避難しない。」といった意見もありました。どの発表にも気象台の講師の方がためになるコメントを付けてくださり、とても参考になりました。



グループで作ったシートをもとに、グループごとに発表

